

絆

～ゆかり～





幸せと不安（由香里 28歳）

お互い就職して3年目の春、妊娠がわかったとき、戸惑いよりもやっぱり「うれしい」が先に来ました。

結婚と同時に東京での仕事を辞め、圭太のご両親と同居することになりました。

アウトドアが好きで、学生時代、甲斐市には圭太と何度も訪れました。好きな場所ではありますが、でもそれは「たまに訪れる」が前提で、住みたいと思ったことは、正直ありませんでした。

運転は苦手ですし、知り合いもないですし。「新しく作れば良いじゃん」と言われますが、内気な私にはそれもちょっと重荷で……。



たまに思い出すんです。子どもが生まれたときに「3人でもっと幸せになろう！」って言ってくれた圭太のことを。

あの時も今も、もちろん幸せで、こんなことを言うのは贅沢だっかわかっています。でも、家で寝ている子どもの横で洗濯物をたたんでいると、ふっと寂しくなることがあるんです。



心配です（義母・由美子 54歳）

由香里さんが不安に思っていることは気づいていました。でも、押しつけがましいことを言うとかえって由香里さんのストレスになるんじゃないかと思つて……。

ダメね。普段は子育てひろばでアドバイスするのが私の仕事なのに、いざ身内ごとになるとなんの役にも立たないなんて。

圭太に言つても「大丈夫だよ」の一点張りだし。知らない慣れない土地で生活を始めることがどれだけ大変か、東京の大学に行つていたあの子が一番わかつてるはずなのに。

これを言うと本人はとぼけますが、東京に出た初めのころは用もないのに毎日のように



私に電話をしてきたんですよ。そりゃあ心配しましたよ。大きくなっても子どもは子どもですからね。こういうのって、心配した方が覚えているものなんです。

だから、圭太にも、もう少しでいいから由香里さんの気持ちをわかってあげて欲しいんです。由香里さんは口には出しませんが、助けが欲しいと思っているはずです。

そんなとき、由香里さんと同じ神奈川出身の里美さんが子育てひろばのお客さんで来て、里美さんもこっちで友達を探してるって言うの。これも何かの縁だと思って、由香里さんに言ってみることにしたの。



いい出会いでした（友人・里美 30歳）

同郷だったから、ゆかちゃんとはすぐに打ち解けちゃいましたよ！それに甲斐市に来た理由が私とまったく同じで、悩みも共有することができました。

ただ、私は甲斐市に住みたいって思ってたことだけ違いました。ありきたりと言えぱありきたりですけど、自然とともに子どもを育てたいなあって思ってたし……

だけど田舎過ぎるとちよつと嫌。甲斐市は本当にちよつどいいところだなあって。おしやれなカフェもあるし、ショッピングモールもあるし、快適に暮らせる街だと思います。



誘っていくうちに、ゆかちゃんもだんだん
甲斐市のいいところが見えてきたみたい。

今はドラゴンパークが一番のお気に入り
みたいで、友達を連れて遊びに行ったりして
るみたいね。なんかゆかちゃん、出会った頃
より明るくなったかも。

この前はゆかちゃんからカフェに行こう
って誘われたの。私も知らないカフェで、
しやれで雰囲気も良くて、話が弾む弾む。

ただ、圭太さんの話を聞いてるとちよつと
我慢できませんでしたね。私もね、人の旦那
のことを悪く言うつもりは無いんだけど、圭
太さん、もつとゆかちゃんのことを思っ
てあげないとダメ！今度会ったら私がガツンと
言っ
てあげますよ。



全く気づきませんでした（夫・圭太 28歳）

由香里がそんなに思い詰めているなんて全く気づきませんでした。

私だつて家にいるときは翔太のおむつを替えたり家事を手伝ったりしていましたよ。

ただどころということじゃないんですね。

父親の自覚というか、家族としての自分の役割というか……。子どもができたとき「3人でもつと幸せになろう！」って言った自分が恥ずかしいです。

里美さんの平手打ちには感謝しています。

目が覚めたというか、大切なことに気づかされたというか。あ、関係が悪くなったとか全然ないです。むしろ今は家族ぐるみの仲で、笑い話としてよく出てきます。あれがあつたから家族にちゃんと向き合うことができました。



まずは、由香里の話を聴くことから始めました。何が不安で、何が大変なのか。ひとつずつ真剣に聞いていく中で、これまでの由香里の頑張りに気づくことができました。

市のホームページから地域に子育てや生活をサポートしてくれる施設があることを知り、そこも活用するようになりました。

こんなに良い条件がそろっているのに、由香里に大変な思いをさせていた自分に喝です。自分が変わったとはあまり思っていませんが、最近、由香里は優しいです。

そういえば、前はこんなに明るかったなっで、思い出しました。

実は2人目も今おなかの中にいるんです。今では逆に私の体力を由香里から心配されるくらいです。



このはな 産婦人科



甲斐市 妊娠・出産

検索



甲斐市では産前から子育てまでを「きめこまやか」で「切れ目」のない支援を行う、甲斐市版ネウボラ事業を実施している。このはな産婦人科では安心して妊娠し、安全に出産出来るよう地域の大学病院と連携している。

山梨県甲斐市西八幡 1950-1

TEL 055-225-5500



子どもの一時預かり等の援助を行うファミリーサポートセンターや子育てひろば、リトミックやベビーマッサージなどの多彩な催しが楽しめる子育て支援センター、病児・病後児保育「よつば」など、子育て支援も充実している。

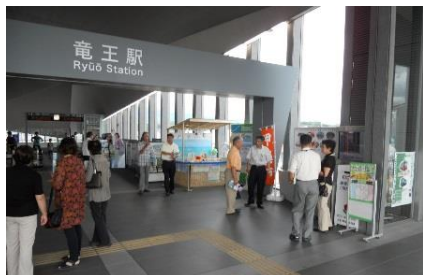
子育て支援 施設



甲斐市 子育て・教育

検索





市内にはJRの駅が2駅(竜王駅・塩崎駅)があり、竜王駅は世界的建築家・安藤忠雄氏が設計。駅舎・駅前広場は斬新なデザインで、冬にはイルミネーションで彩られる。

JR竜王駅



竜王駅南北駅前広場

検索



市内には都市公園が多くあり、ドラゴンパークのほか、Kai・遊・パークや双葉水辺公園など、市内各所に様々な公園が整備されている。

ドラゴンパーク
山梨県甲斐市竜王 338-2

公園



甲斐市 都市公園

検索





ラザウオーク甲斐双葉



ラザウオーク

検索



山梨県内最大級のショッピングモール。県内からはもちろん、県外からも多くの買い物客が訪れる。

山梨県甲斐市志田 645-1

TEL 0551-30-7111

営業時間 9:00～22:30

年中無休



Café de Vivien



カフェドビビアン

検索



南欧風の外観がオシャレなカフェ。オーナーこだわりのおいしい食事はもちろん、雑貨コーナーも充実しています。

山梨県甲斐市下今井 2722-3

TEL 0551-28-7825

営業時間 11:30～21:00

月曜定休



甲斐市マップ



やはたいぬ ぬりえ

《おさんぽ》



山梨県甲斐市マスコットキャラクター

やはたいぬ めりえ

《いっぱいとれたよ》



山梨県甲斐市マスコットキャラクター



編集・発行 甲斐市政策研究所
〒400-0192 山梨県甲斐市篠原 2610
TEL055-276-2111